

2018年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年5月11日

会社名：東レインターナショナル株式会社

上場区分：非上場

URL <http://www.toray-intl.co.jp>

代表者：（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 三木 章行

問合せ先責任者：（役職名） 経営企画管理部長 （氏名） 榎本 浩二

TEL 03（3245）5814

（百万円未満四捨五入）

1. 2018年3月期の業績（2017年4月1日～2018年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	587,670	3.9%	12,311	15.9%	21,216	70.7%	16,961	87.0%
2017年3月期	565,428	△5.0%	10,626	△15.8%	12,432	△14.1%	9,070	△10.1%

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2018年3月期	529,944円	71銭	—	—	25.4%	11.8%	2.1%
2017年3月期	283,402円	55銭	—	—	15.1%	7.5%	1.9%

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
2018年3月期	191,143	70,098	70,098	36.7%	2,190,219円	48銭	
2017年3月期	168,176	63,389	63,389	37.7%	1,980,608円	2銭	

（参考）自己資本

2018年3月期 70,098百万円

2017年3月期 63,389百万円

2. 2019年3月期の業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	632,500	7.6%	13,700	11.3%	17,300	△18.5%	13,000	△23.4%	406,186円	53銭

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2018年3月期	32,005株	2017年3月期	32,005株
2018年3月期	—	2017年3月期	—
2018年3月期	32,005株	2017年3月期	32,005株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

【当期の経営成績】

当期の世界経済は、米国や欧州では、景気は緩やかな回復が続きました。新興国では、多くの国で景気は持ち直しの動きが見られました。国内経済については、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復が続きました。

このような事業環境の中で、当社は2017年4月から、2019年度までの3カ年を期間とする新たな中期経営課題“プロジェクトA P-G 2019”をスタートさせ、改めて顧客起点に立ち、顧客の課題解決に向け、従来の延長線ではない新たな発想で商事活動を推進しております。

以上の結果、当会計年度の業績は、売上高 587,670百万円と前期比 3.9%の増収、利益面では、営業利益は同 15.9%増の 12,311百万円、経常利益は同 70.7%増の 21,216百万円、当期純利益は同 87.0%増の 16,961百万円となりました。

事業分野毎の状況は以下のとおりです。

〔衣料素材〕

衣料用ファイバーは、国内市況低迷の影響を受けましたが、秋冬物向けが堅調に推移しました。テキスタイルは、国内販売は苦戦しましたが、輸出が堅調に推移しました。インテリア用途は低調でした。この結果、衣料素材事業全体では、売上高は前期比 5.5%増収の 67,212百万円となりました。

〔繊維資材・物資〕

産業資材は、自動車用途、フィルター用途を中心に堅調に推移しました。綿花、皮革関連の各販売も堅調に推移しました。羊毛は低調でした。この結果、繊維資材・物資事業全体では、売上高は前期比 14.9%増収の 51,517百万円となりました。

〔アパレル〕

大手SPA向けをはじめ、スポーツ、アウトドア分野向けが堅調に推移しましたが、カジュアル用途の販売不振による受注減の影響を受けました。この結果、アパレル事業の売上高は前期比 0.5%増収の 153,748百万円となりました。

〔樹脂・ケミカル〕

樹脂事業は、グループ向け輸出入取引を中心に堅調に推移しました。ケミカル事業は、農薬原料、チオコールなどのファインケミカル製品が堅調に推移した他、合繊原料の価格が高値で推移しました。この結果、樹脂・ケミカル事業全体では、売上高は前期比 5.0%増収の 135,248百万円となりました。

[フィルム]

IT関連用途が好調に推移した他、グループ向け輸出入取引も堅調に推移しました。この結果、フィルム事業の売上高は前期比 7.2%増収の 47,106百万円となりました。

[複合材料・機材]

複合材料事業は、航空機向けサプライチェーンの在庫調整が続いた他、産業用途も低調に推移しました。機器販売は、前期に好調であったグループ向けプロジェクト用機器輸出が減少しました。この結果、複合材料・機材事業全体では、売上高は前期比 4.5%減収の 84,122百万円となりました。

[電子情報材料・水処理・環境]

電子情報材料事業は、エレクトロコーティング剤などの販売が好調に推移しました。水処理・環境事業は、水処理膜、エアフィルターの販売が堅調に推移しました。この結果、電子情報材料・水処理・環境事業全体では、前期比 13.4%増収の 46,527百万円となりました。

以 上

【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前会計年度 (2017年3月31日)	当会計年度 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	935	620
受取手形及び売掛金	107,263	131,950
商品	39,168	38,234
その他	13,064	12,696
貸倒引当金	△ 288	△ 212
流動資産合計	160,142	183,289
固定資産		
有形固定資産	567	488
無形固定資産	827	566
投資その他の資産		
投資有価証券	3,973	3,957
その他	3,797	4,008
貸倒引当金	△ 1,130	△ 1,164
投資その他の資産合計	6,640	6,800
固定資産合計	8,034	7,854
繰延資産	—	—
資産合計	168,176	191,143

(単位：百万円)

	前会計年度 (2017年3月31日)	当会計年度 (2018年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,598	89,571
短期借入金	8,307	13,681
未払法人税等	307	749
引当金	745	670
その他	12,070	14,582
流動負債合計	102,028	119,253
固定負債		
長期借入金	2,059	1,013
退職給付引当金	111	358
その他の引当金	70	75
その他	519	346
固定負債合計	2,759	1,792
負債合計	104,787	121,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040	2,040
資本剰余金	863	863
利益剰余金	59,964	66,714
株主資本合計	62,867	69,617
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	449	442
繰延ヘッジ損益	73	39
評価・換算差額等合計	522	481
純資産合計	63,389	70,098
負債純資産合計	168,176	191,143

【損益計算書】

	(単位：百万円)	
	前会計期間 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当会計期間 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上高	565,428	587,670
売上原価	540,716	561,645
売上総利益	24,712	26,025
販売費及び一般管理費	14,086	13,714
営業利益	10,626	12,311
営業外収益		
受取利息	34	61
受取配当金	1,955	8,681
為替差益	—	291
雑収入	35	32
営業外収益合計	2,023	9,066
営業外費用		
支払利息	83	86
為替差損	118	—
手形売却損	11	3
雑損失	4	72
営業外費用合計	217	161
経常利益	12,432	21,216
特別利益		
投資有価証券売却益	0	71
その他特別利益	—	4
特別利益合計	0	75
特別損失		
投資有価証券売却損	0	—
投資等評価損	0	22
その他特別損失	5	246
特別損失合計	5	268
税金等調整前当期純利益	12,427	21,023
法人税、住民税及び事業税	3,251	4,186
法人税等調整額	106	△ 124
当期純利益	9,070	16,961

【商品別売上高比率】

部門	2018年3月期 (2017. 4. 1-2018. 3. 31)		2017年3月期 (2016. 4. 1-2017. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
衣料素材部門	67,212	11.4%	63,721	11.3%	3,491	5.5%
繊維資材・物資部門	51,517	8.8%	44,852	7.9%	6,665	14.9%
アパレル部門	153,748	26.2%	152,983	27.1%	765	0.5%
樹脂・ケミカル部門	135,248	23.0%	128,773	22.8%	6,475	5.0%
フィルム部門	47,106	8.0%	43,959	7.8%	3,147	7.2%
複合材料・機材部門	84,122	14.3%	88,062	15.6%	▲ 3,940	▲4.5%
電子情報材料・水処理・環境部門	46,527	7.9%	41,019	7.3%	5,508	13.4%
合計（その他事業を含む）	587,670	100.0%	565,428	100.0%	22,242	3.9%

【形態別売上高比率】

形態	2018年3月期 (2017. 4. 1-2018. 3. 31)		2017年3月期 (2016. 4. 1-2017. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
輸出	195,021	33.2%	187,370	33.1%	7,651	4.1%
三国間	74,854	12.7%	73,779	13.0%	1,075	1.5%
輸入	206,567	35.2%	193,298	34.2%	13,269	6.9%
国内	111,228	18.9%	110,981	19.6%	247	0.2%
合計	587,670	100.0%	565,428	100.0%	22,242	3.9%